



岸 高明 の市議会だより

岸 高明の会 事務所 茅ヶ崎市新栄町7 - 1岸ビル6F 89-3807 Fax89-3806
自宅 茅ヶ崎市本村4 - 10 - 8
ホームページ <http://homepage3.nifty.com/takaaki-kishi/>

癒しと希望の海岸

茅ヶ崎市の音楽家というと、サザンオールスターズの桑田佳祐氏と加山雄三氏。湘南・海のイメージにぴったりの両人が浮かびます。もうひとり茅ヶ崎で忘れて欲しくない大音楽家は山田耕筰氏です。日本を代表する童謡「赤とんぼ」の歌は、山田耕筰氏が茅ヶ崎から東京に通う東海道線の車中で作曲したものと聞きます。日本最初のオーケストラを解散し、傷心し家族とともに移り住んだ茅ヶ崎。その時代に「赤とんぼ」の歌など50曲余りの名曲を残したのです。そして、それらが収められた童謡百曲集の解説には、茅ヶ崎の海岸の自然と家族愛があったからこそ、創作活動に復帰できたと明解に記されているのです。茅ヶ崎の地がなければ赤とんぼの歌は生まれなかったのです。

80年の時が経て住宅が海岸に迫っています。しかし、海岸が癒しの場合希望の場合であることに、今も変わりはありません。市民による茅ヶ崎海岸グランドプランが市長に提言されました。海岸の浸食も大きな問題です。よき環境を後世に残して行く使命が我々に課せられていると考えています。

茅ヶ崎海岸グランドプラン今後のスケジュール
フィッシュセンター跡地へのマンション建設は中止。3階建ての結婚式場が建設され、6月30日にオープン予定

2月5日から3月2日 市民による推進会議提案を庁内にて行政計画案としてまとめパブリックコメントを実施
関係団体、市民等と意見交換

3月28日から パブリックコメントを踏まえた庁内審議後のグランドプランを発表

茅ヶ崎市議会議員の政務調査費

実態の無い事務所費、領収書添付が不要で不明朗、視察と称して旅行したなどと、議員の政務調査費が国や他市で問題になっています。茅ヶ崎市の場合の政務調査は以下のように決められています。

政務調査費は、1議員あたり年間48万円。ただし、個人に支給され訳では無く。会派に人数分が支給され、会派としての政務調査費です。

領収書もしくは支出が明らかになる書類が義務付けられています。本は、この本を買ったと証明するために外観のコピーを撮り残します。支出項目には研究研修費、調査旅費、資料作成費、資料購入費、広報費、会議費、事務費、その他の経費(その他の会派調査研究費用)です。事務所費用は不可。収支報告書は情報公開されています。

岸 高明 プロフィール



昭和26年10月7日(故)岸芳雄の長男として生まれる
茅ヶ崎小学校入学、分離校の梅田小学校卒業、梅田中学校卒業、
県立茅ヶ崎高等学校卒業、相模工業大学機械科に学ぶ 千代田電子技術専門学校無線技術科卒業
電子機器・画像処理システムの研究開発に従事し技術論文の著作や特許を取得
日本エレクトロプレイング・エンジニアーズ(株)勤務後(有)岸体育館代表取締役
元県立茅ヶ崎養護学校PTA本部役員
平成15年 添田高明市長の推薦を受け茅ヶ崎市議会議員となる。
総務常任委員会委員、議会運営委員会委員、議会だより編集委員会委員、
議会映像配信検討委員会委員、予算特別委員会副委員長、農業委員を歴任
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟会員